

授業構想シート(例)

第3学年 第 回道徳 令和 年 月 日() 時間目

1 主題 人間の弱さを理解して生きる

内容項目 よりよく生きる喜び

内容項目間の関連性
 A 自主・自律・自由と責任
 「リクエスト」
 B 相互理解・寛容
 「山寺のびわの実」

2 主題設定の理由

道徳的価値観

誰でも、自分に自信がもてなかったり、誰かを妬んだりすることがある。欠点や弱点のない人間はいない。ありのままの人間は、決して完全なものではない。誰の心の中にも弱さや醜さがある。自分を律することができず、ついつい怠けてしまうことがある。しかしながら、同時に人間は、その弱さや醜さを克服したいと願う心ももっている。人間は総体として弱さはあるが、それを乗り越え、次に向かっていくところにすばらしさがある。こうした苦しみに打ち勝って、恥とは何か、誇りとは何かを知り、自分に自信をもつことができるとき、人間として生きる喜びに気付くことができる。

「弱さを強さに」

生徒観

生徒はこれまでの学校生活等から、誠実に努力を続けることの大切さについて様々な学習をしてきている。しかし、その大切さは理解しているものの、努力を続ける難しさもまた感じている。その弱さは誰もが持つものであり、その中でもいかに前向きに生きるかということに主眼を置き、考えを深めさせたい。

教材観

教材名:二人の弟子

修行から逃げ出してしまったが、再び思い直して戻ってきた道信と、ひたむきに修行に打ち込むが、道信を許せない智行という二人の生き方をもとに、人間のもつ弱さや醜さ、それに打ち勝とうとする思いについて考え、人間としてよりよく生きようとする態度を育むことができる教材である。

【評価の視点】

視点1:一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているかどうか

①道徳的価値に関わる問題に対する判断の根拠やそのときの心情を様々な視点から捉え考えようとしている

②自分と違う立場や感じ方、考え方を理解しようとしている

③複数の道徳的価値の対立が生じる場面において取り得る行動を広い視野から多面的・多角的に考えようとしている

視点2:道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているかどうか

④読み物教材の登場人物を自分に置き換えて考え、自分なりに具体的にイメージして理解しようとしている

⑤現在の自分自身を振り返り、自らの行動や考えを見直している

⑥道徳的な問題に対して自己の取り得る行動を他者と議論する中で、道徳的価値の理解を更に深めている

⑦道徳的価値を実現することの難しさを自分のこととして捉え、考えようとしている

人間としての生き方について考えを深めているかどうか

3 本時のねらい

人間の弱さや醜さを理解したうえで、誇りをもって気高く生きようとする

判断力 ・ 心情 ・ 実践意欲と態度 を養う。

4 本時の学習指導過程

	学習活動・主な発問	評価とフィードバック
導入	あなたにとって「修行」とは何ですか。 ・勉強 ・部活 ・塾 ・受験 →つらい? →でもがんばりたい?	
展開	そんな「修行」をする二人のお坊さんのお話です。 〈資料を読む〉 人物絵3枚(智行、道信、上人) ○熱心に修行を続ける智行と、途中で投げ出してしまった道信、あなた自身はどちらに近いと思いますか。(自分で考える) どちらも居ますね。でもみんなつらくてもがんばりたいと思っているよね。智行のようになりたいという気持ちを持っている。(導入を振り返る) ○でも道信のようになってしまう。そんな風になってしまう原因とは何だと思いますか。(近くの人と交流する、指名発表) ・つらい ・遊びたい ・楽をしたい ・自由に生きたい ・面倒くさい ・カッコ悪い (道信の)気持ちもわかる? でも道信は(フキノトウを見て)「このままじゃいけない」と思って戻ってきた。 ○「このままじゃいけない」と思う気持ちとは、どのような気持ちだと思いますか。(近くの人と交流する、挙手表決ないし意図的指名) ・ダメな自分になりたくない ・生きがいを感ずきたい ・充実した生き方をしたい ◎誰の心の中にもこの二人がいるとしたら、あなたは自分の中の二人とどのように付き合って生きていきたいですか。(班で交流し、発表) ・誘惑に負けないように、気持ちを強く持つ ・メリハリを大事にする ・失敗しても、また挑戦すればいいと前向きに生きる ・弱い自分も認めて、それでもがんばれた自分をほめる	※黒板上に5段階の数直線で表し、拳手させ、考えを聞く 交流の様子、机間支援 【自分自身】 交流の様子、発表 【自分自身】【多面的・多角的】 交流の様子、振り返りの記述 【人間としての生き方】
終末	振り返りを書く(M-ログ) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">目指す学びの姿と認められる振り返りの記述例</p> <p>・自分の中にある弱い自分を否定するのではなく、それでもがんばろうとする気持ちを大事にしたい。 ・クラスみんなや先生にも、怠けなくなるかと知って少し安心した。自分も胸を張って生きていきたい。</p> </div>	振り返りの記述